

惑星学実験実習の基礎II

数値計算入門編

木曜日1-2限@基盤センター分館第2演習室

理学研究科 惑星学専攻

林 祥介・牧野淳一郎・高橋芳幸

塩尻千里(M2)・藤林凜(M1)

shosuke@gfd-dennou.org

2018年12月6日～

提供

ITPASS <http://itpass.scitec.kobe-u.ac.jp/>

地球流体電脳倶楽部 <http://www.gfd-dennou.org/>



CPS惑星科学研究センター <http://www.cps-jp.org/>



はじめに

- 惑星学実験実習の基礎 II では、今後行われる実習に向けて、以下のことを習得することを目指します。
 - 前半 (3Q)
 - 統計学の基礎
 - 後半 (4Q)
 - 基本的な Unix/Linux コマンドの知識
 - グラフの作成 (gnuplot の使用)
 - プログラミングの基礎 (Fortran)

予定

3Q:統計学入門

終了済

4Q:数値計算入門

12/06(第01回)最低限Unix1

12/13(第02回)最低限Unix2

12/20(第03回)最低限グラフィックス(GNUPLOT)

12/27 休講

01/03 休講

01/10(第04回)いまさらFortran 入門1

01/17(第05回)いまさらFortran 入門2

01/24(第06回)いまさらFortran 入門3

02/07(第07回)いまさらFortran 入門4

評価

3Qと4Qそれぞれ50点満点で評価して足し算

- 3Q: 統計学入門(牧野)
 - 終了済
- 4Q: 数値計算入門(林・高橋)
 - 各回のレポート
 - 最終レポートが提出されていないと不可

Thunderbird での メールの送受信

確認する

レポートメールと 学籍番号メールアドレスの利用

- 神戸大学では、学生に 学籍番号@stu.kobe-u.ac.jp の形式のメールアドレスを配布しています。
- レポートメール注意事項
 - **学籍番号のメールアドレスから**送信すること。
 - 件名 (Subject) の表記方法
「○月○日惑星太郎 実験実習基礎IIレポート」
とすること。
 - 本文上部に、表題、学籍番号、名前を明記すること。
○月○日 惑星学実験実習の基礎IIレポート
学籍番号 1XX4XX
氏名 惑星太郎
 - あて先
itbase-18ex2@itpass.scitec.kobe-u.ac.jp
- 以上を満たしていないレポートは受け付けません。
 - 受け付けたメールには返信します。返信がない場合にはメールが届いていないかもしれません。

本日の実習

- 1 限
 - ガイダンス
 - 最低限 Unix その 1 実習
- 2 限
 - 最低限 Unix その 1 続き

本日の課題

- 以下の項目を記入したメールを送信しなさい.
 - これまでに利用したことのある Operating System (OS)
 - 自分のホームディレクトリにあるファイルのリスト
 - 今日の作業LOG (何をやったかのリスト)
 - 注意
 - 例えば, 「たくさんコマンドを打った」 だけでは意味がない.
 - 何のためのコマンドで何ができたのかの情報が望ましい
- 提出先 `itbase-18ex2@itpass.scitec.kobe-u.ac.jp`
- 提出期限 本日 12:10